

修学旅行 新聞

3年2組 30番

松本

～メンバー～

・杉戸	發長
・橋本	副班長
・松本	班長
・福田	〃
・神谷	〃
・小堀	〃
・加藤	〃
・野口	〃

タキシード班手
佐藤 鉄行
(7,5せん)

～北野天満宮～

天安初期に、文藝道の発に生れ幼いころから詩歌をたしなみ天作うたもめた少年がいた。長じてほとんどの拍子に出世を望み、ついに右大臣の位にまで昇りつめた。しかし出世のいのちライバル時の左大臣藤原時平にたまたま陰謀を企てているという噂を流されたために大宰府に左遷、ところが以後、天皇が藤原一族が次々と急死したり、天変地位が著る驚うという事件が発生、こととあるたかに作られたのが北野天満宮とい

～銀閣寺～

足利八代將軍義満が金閣寺にたのむ建てた山荘を義政の死後に菩提院を閉山として臨濟宗相国寺派の寺に改めた。室町時代の建築である国宝の銀閣は、二層の楼閣で、下層の心空殿は和様の書院風、上層の潮音閣は禅宗様式の仏堂風で構成、月待山の麓に広がる庭園は、百草も真似て、義政自身が制作にたづなびた異国造式、じある。

～東寺～

延暦15年(996)国家鎮護のために建立された官立寺院。後に弘法大師・空海が真言密教の根本道場に改めた。五重の塔や金堂など見どころが多く、中でも講堂内の立体曼荼羅は密教の世界観を象徴的仏象として有名だ。五重塔は、高さ55mで日本最高。空海の命日にあたる毎月21日には、弘法さんと呼ばれる観音様が観音講堂で開催される。

2日目 5月27日 (火)

～天井に残る血痕が 歴史の舞台へ誘う～



2日目 5月27日 (火)

～不思議な魅力の 一本鳥居～

おもしろ石
奥院の石奥にある石の灯籠。願いごとを灯籠の上に乗せては宝珠を持ち上げて願いごとが叶うから。



2日目 5月27日 (火)

～燦然と輝く ゴージャス世界遺産～

～金閣寺～

臨濟宗相国寺派の禅寺で正式な寺号は鹿苑寺。室町幕府3代將軍の足利義満が、父の義持に將軍職を継いだの目分、隠居所として造営した北山殿から前身だ。応仁15年の義満没後、夫人が喜んだが夫の死とともにも代將軍義持が父の遺言に従って慶応、鎌石を閉山して禅寺にした。その後、応仁の乱で金閣の一層は残り、ほとんども全焼して壊れた。周りの湖にうつる金閣寺もとても感動した。

龍門滝



真ん中の石が壁に見える登っている人が見えるらしい

感想

僕は、今回の修学旅行で、学年のスローガンにもなっている仲間との絆の糸は、とても深められたことかと思いきや、また日本の文化をたくさん知り、とても勉強になりました。1日目の奈良公園では、鹿と触れ合うことができとても楽しかったです。二日目は班行動となり、班員全員で京都市内を回りました。中でも圧迫されたのは上の写真にもある金閣寺です。おかげでくまびとまさんが京都へ行く、一回は絶対に見たい方が良いです。そして、夕方は能を見たので、体験の時間があります。三日目に行く三十三間堂は、千体もの仏像があり、とても面白かったです。この修学旅行の三日間は、一生忘れたい思い出になりました。

～スローガン～

「そうだ
京都と奈良へ行こう
仲間と共に
教科書で見た
あの景色を深しに」

～深めよう日本の和
絆の和～

～テーマ～

みんなの
歴史の国へ
タイムスリップ